

佐渡奉行所跡整備工事基本設計業務委託

基本設計図

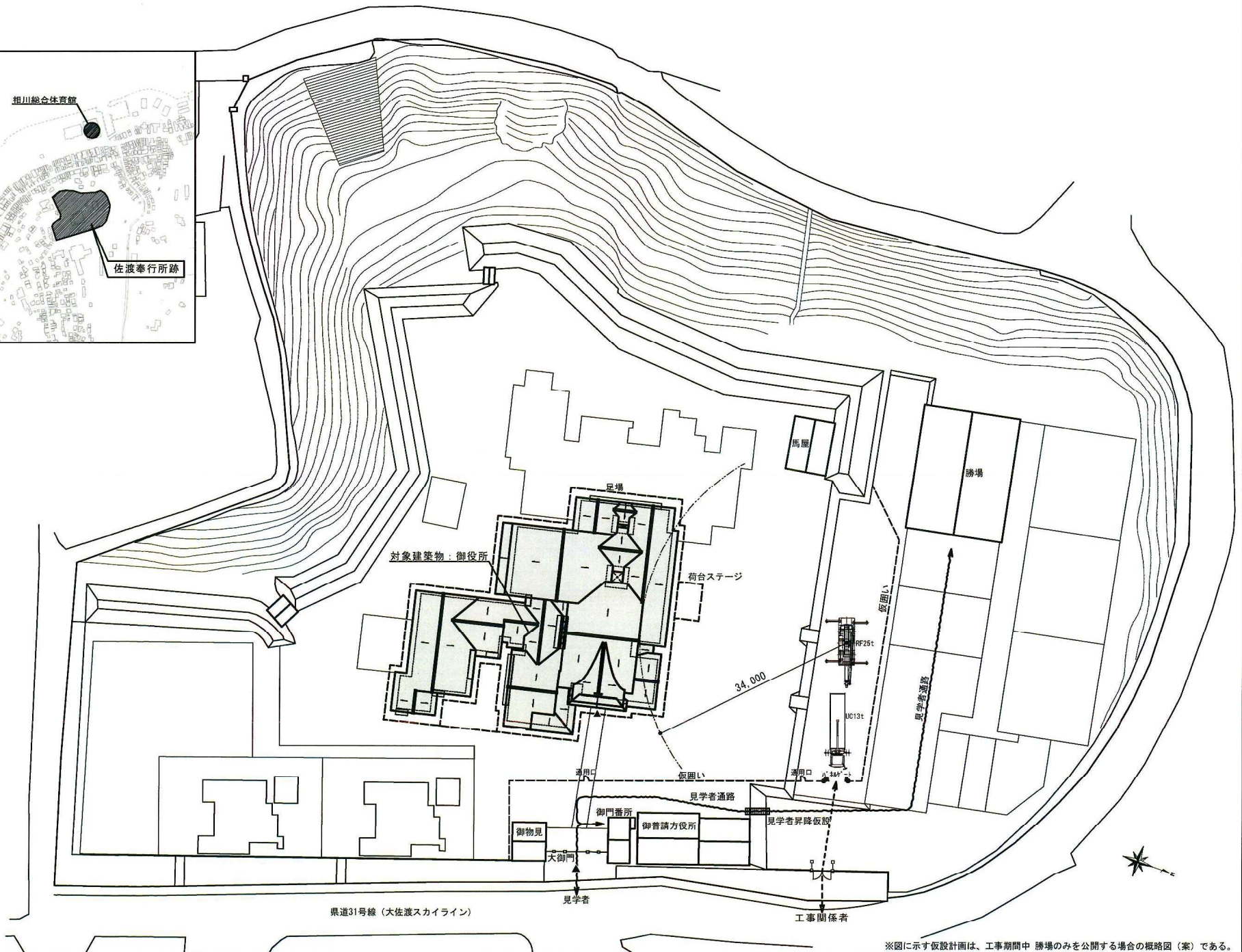
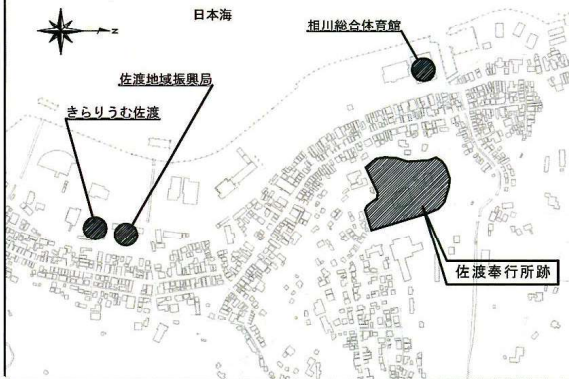
令和 6 年（2024年） 3 月

図 面 リ ス ト			
基-01	計画概要・外部仕上表	基-11	御役所 改修 立面図 (3) ・棟飾詳細図
基-02	案内図・配置図・仮設計計画図	基-12	御役所 部分詳細図 (1)
基-03	御役所 平面図・落し板リスト	基-13	御役所 部分詳細図 (2)
基-04	御役所 屋根伏図	基-14	御役所 部分詳細図 (3)
基-05	御役所 現状 立面図 (1)		
基-06	御役所 現状 立面図 (2)		
基-07	御役所 現状 立面図 (3)		
基-08	御役所 現状 断面図		
基-09	御役所 改修 立面図 (1)		
基-10	御役所 改修 立面図 (2)		

■ 計 画 概 要				※用途、高さ、面積等は「再現建築物認定申請書」に記載の内容。		
工 事 名 称	佐渡奉行所跡整備工事			建 築 概 要	建 物 用 途	(御役所) 展示場、集会場
建 築 主	佐渡市長 渡辺竜五				工 事 の 種 別	(御役所) 保存修理工事 (屋根、外壁工事)
	住所：佐渡市千種 232				構 造 ・ 階 数	(御役所) 木造、平屋建て
敷 地 概 要	地 名 地 番	新潟県佐渡市相川広間町 地内			最 高 高 さ	(御役所) 9,660 mm
	敷 地 面 積	18,542.00 m ²			軒 高 さ	(御役所) 4,700 mm
	区 域 区 分	相川都市計画区域、無指定			建 築 面 積	(御役所) 980.43 m ²
	防 火 指 定	法 2 2 条区域			床 面 積	(御役所) 944.62 m ²
	その他指定等	重要文化的景観選定地、埋蔵文化財包蔵地、景観計画区域			そ の 他	建築基準法第3条第1項第4号の規定による「再現建築物認定」建築物

■ 外 部 仕 上 表					※区分欄の項目は、【撤去】現状仕上撤去処分、【取外】現状仕上取外し再取付（現状部材再用）、空欄部は既存のままを示す。						
部 位		現 状 仕 上		区分	部 位		現 状 仕 上		区分	改 修 内 容、仕 上、備 考	
屋 根	大屋根(勾配 5寸)	屋根	柿葺 杉板 t=0.01尺 長さ 1.00尺（手割）葺足 1寸	撤去	庇	玄関（勾配 3寸）	屋根	柿葺 杉板 t=0.01尺 長さ 1.00尺（手割）葺足 1寸	撤去	チタン 一文字葺き	
		下地	野地小舞 杉 0.07×0.20尺 @ 0.50尺				下地	野地小舞 杉 0.06×0.15尺 @ 0.50尺		既存野地小舞の上 野地板 杉 t=15mm（既存野地直交） 下地 改質ｱｽﾌﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ t=1.0mm + ｱｽﾌﾙﾄﾌｪﾙﾄ430	
		軒先	上目板 杉 t=0.01尺 2枚	撤去			軒先	上目板 杉 t=0.01尺 2枚	撤去	軒付 杉 210×75mm	
			水切銅板 t=0.4mm	撤去				水切銅板 t=0.4mm	撤去	軒先唐草 チタン	
			軒付小板 杉 t=0.04尺 5枚	撤去				軒付小板 杉 t=0.05尺 5枚	撤去		
			軒付裏板 杉 t=0.06尺	撤去				軒付裏板 杉 t=0.05尺	撤去		
			裏甲 桧 0.50×0.14尺					裏甲 桧 0.40×0.14尺			
		茅負 桧 0.35×0.17尺		茅負 桧 0.30×0.14尺							
		棟Ⅰ	棟木 栗 0.4×0.4尺、屋根板 栗 0.60×0.15尺	取外			他	水上雨押え 桧 0.40×0.40尺		チタン 巻込み	
			同上 銅板巻き t=0.6mm	撤去							
	箱棟 桧 1.00×0.75尺、雨押え 栗 1.2×0.4尺	取外	再取付、チタン 巻込み	差掛け（勾配 3寸）	屋根	平葺き 杉 t=0.03尺 長さ 3.00尺（手割）葺足 5寸	撤去	チタン 一文字葺き			
	棟Ⅱ	箱棟 栗 0.70×0.70尺	取外		再取付	下地	野地小舞 杉 0.07×0.02 @ 0.50尺	取外	再取付		
		同上 横包み銅板巻き t=0.6mm	撤去		チタン 巻込み		軒先	軒付板 杉（上）t=0.04尺 長さ1.00尺	撤去	軒付 杉 105×45mm	
		雨押え 栗 0.12×0.50尺	取外		再取付、チタン 巻込み			（中）t=0.04尺 長さ 2.00尺（下）t=0.04尺 長さ 3.00尺		軒先唐草 チタン	
	棟Ⅲ	箱棟 栗 0.50×0.50尺	取外		再取付	水切銅板 t=0.4mm		撤去			
		同上 横包み銅板巻き t=0.6mm	撤去		チタン 巻込み	広小舞 桧 0.35×0.12尺	撤去				
		雨押え 栗 0.12×0.50尺	取外		再取付、チタン 巻込み	他	水上雨押え 松 0.48×0.60尺		チタン 巻込み		
	他	外壁取合い雨押え 桧 0.40×0.15尺			チタン 巻込み	出入口庇（勾配 3.5寸）	屋根	板葺き 栗 t=0.06尺 巾（上）0.60尺（下）0.53尺	撤去	板葺き 桧 t=18mm 巾 180mm、160mm	
	玄関（引渡勾配 7.5寸）	屋根	柿葺 杉板 t=0.01尺 長さ 1.00尺（手割）葺足 1寸		撤去		他	破風板 桧 0.08×0.25尺			
		下地	野地小舞 杉 0.07×0.20尺 @ 0.50尺					水上面戸 桧 0.25×0.06、水上雨押え 桧 0.40×0.15尺	撤去	水上面戸 桧 75×18mm、水上雨押え 桧 120×45mm ﾌｯｿｶﾞｰﾙ銅板 巻込み	
軒先		上目板 杉 t=0.01尺 2枚	撤去	窓庇（勾配 3.5寸）	屋根		目板葺き 栗 t=0.06尺	撤去	目板葺き 桧 t=18mm		
		水切銅板 t=0.4mm	撤去		目板 杉 t=0.03 巾 0.1尺		撤去	目板 桧 t=9mm 巾 30mm			
		軒付小板 杉 t=0.04尺 2段（下7枚 上6枚）	撤去		他		水上雨押え 桧 0.40×0.15尺	撤去	水上雨押え 桧 120×45mm ﾌｯｿｶﾞｰﾙ銅板 巻込み		
		軒付裏板 杉 t=0.06尺 2段	撤去								
裏甲 桧 0.70×0.16尺			外 壁	腰板張り	縦板張り 杉 t=0.04尺		撤去	縦板張り 杉 t=12mm、目板 杉 30×t9mm （真壁(既存腰壁張替え)部[相決り]、大壁部[実付]）			
茅負 桧 0.30×0.35尺					目板押え 目板 t=0.03尺 巾 0.10尺		撤去	天端見切 杉 36×25mm			
棟	鬼瓦、熨斗瓦10枚積、雁振瓦、巴瓦	取外			再取付		下地 堅胴縁 杉 0.15×0.2尺 @ 1.50尺		水切 杉 45×25mm ﾑｯｿｶﾞｰﾙ銅板 巻込み		
	前包 桧 0.40×0.65尺				チタン 巻込み	横胴縁 杉 0.15×0.08尺 @ 1.50尺		開口廻り 上下水切 杉 45×25mm ﾑｯｿｶﾞｰﾙ銅板巻込み 開口廻り 縦胴縁 杉 42×25mm ﾑｯｿｶﾞｰﾙ銅板 巻込み （上記開口廻りは落し板施工以外の部分） 出隅見切 杉 25×25mm 胴縁 18×45mm @455mm、透湿防水ｼｰﾄ			
他	避雷設備 銅帯 25×3 渡配線 2.0×13	取外			再取付	土台上雨押え 栗 0.30×0.12尺					
大屋根、玄関共通	棟	遮害設備 銅帯 25×3 渡配線 2.0×13			取外	再取付					
土 縁（勾配 3寸）	土縁（勾配 3寸）	屋根	柿葺 杉板 t=0.01尺 長さ 1.00尺（手割）葺足 1寸	撤去	そ の 他	腰板張り	壁 小舞下地漆喰塗り		同上 縦板張り（一部既存のまま漆喰壁表し）		
		下地	野地小舞 杉 0.07×0.15尺 @ 0.50尺								
	軒先	上目板 杉 t=0.01尺 2枚	撤去	漆喰壁			壁 小舞下地漆喰塗り		同上 縦板張り（一部既存のまま漆喰壁表し）		
		水切銅板 t=0.4mm	撤去								
		軒付小板 杉 t=0.03尺 4枚	撤去								
		軒付裏板 杉 t=0.06尺	撤去								
	裏甲 桧 0.50×0.10尺		屋外建具廻り	引違い窓、無双窓			落し板 杉（素地）t24×H150 天端水切 杉 90×30mm、下端水切 杉 45×25mm （天端、下端水切り ﾑｯｿｶﾞｰﾙ銅板巻込み） 方立 杉 60×75mm				
	茅負 桧 0.30×0.14尺										
	他	外壁取合い雨押え 桧 0.50×0.12尺				チタン 巻込み					
□凡例		チタン：JIS H 4600 純ﾀﾝ JIS1類（特記なき限り t=0.3mm） ﾌｯｿｶﾞｰﾙ銅板：ﾌｯｿ樹脂塗装溶融55%ｱｽﾞﾏ-ﾀﾞﾑ亜鉛合金めっき銅板（JIS G 3322）（特記なき限り t=0.35mm）									
■特記事項		特記なき限り、新設材の木部見え掛り部分は木材保護塗料塗りとする。									

■ 案内図

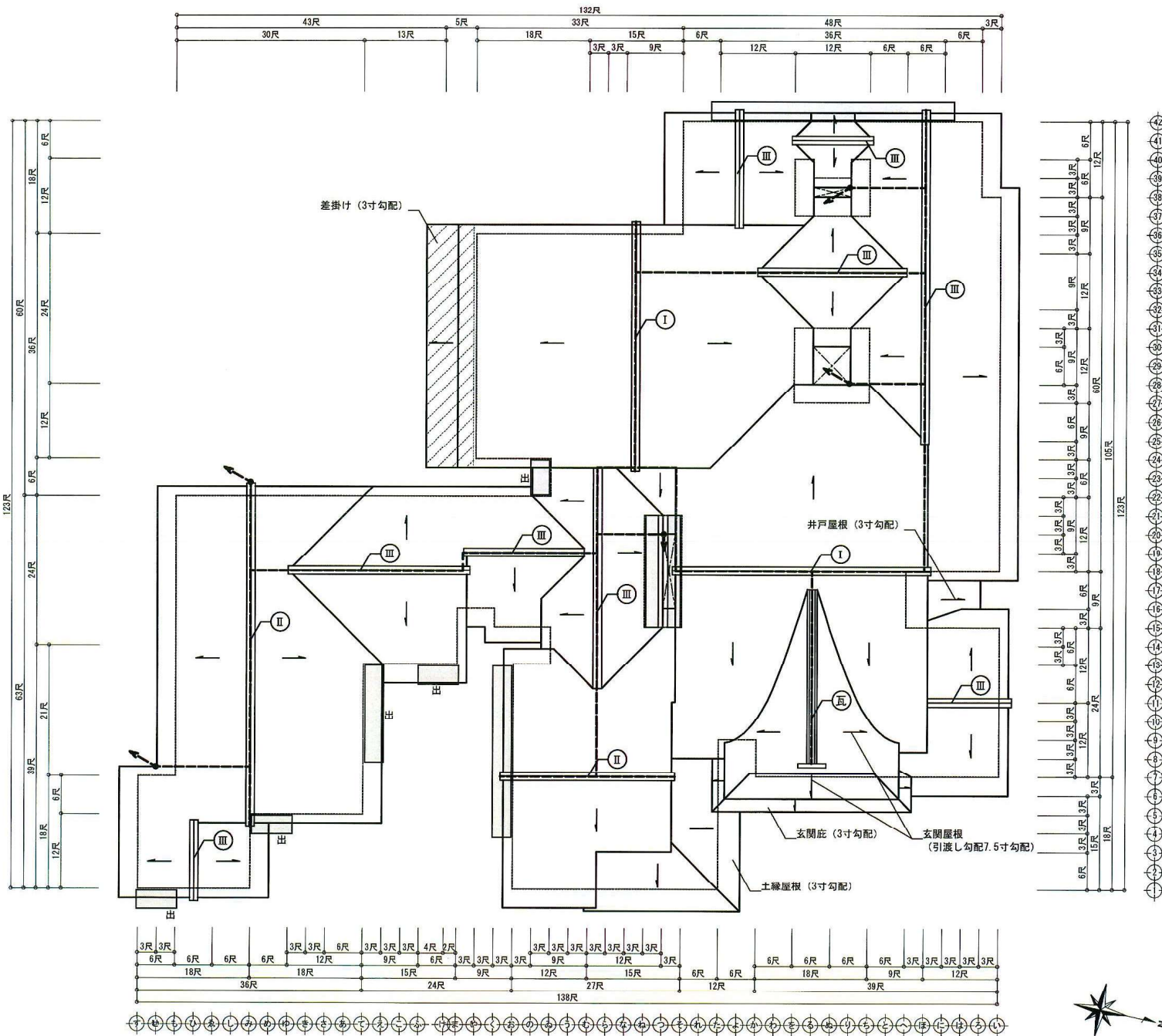


※図に示す仮設計画は、工事期間中 勝場のみを公開する場合の概略図（案）である。

工事名
佐渡奉行所跡整備工事基本設計業務委託

図名
案内図・配置図・仮設計画図

年月日 2024.03 縮尺 1:600 図面番号 基-02

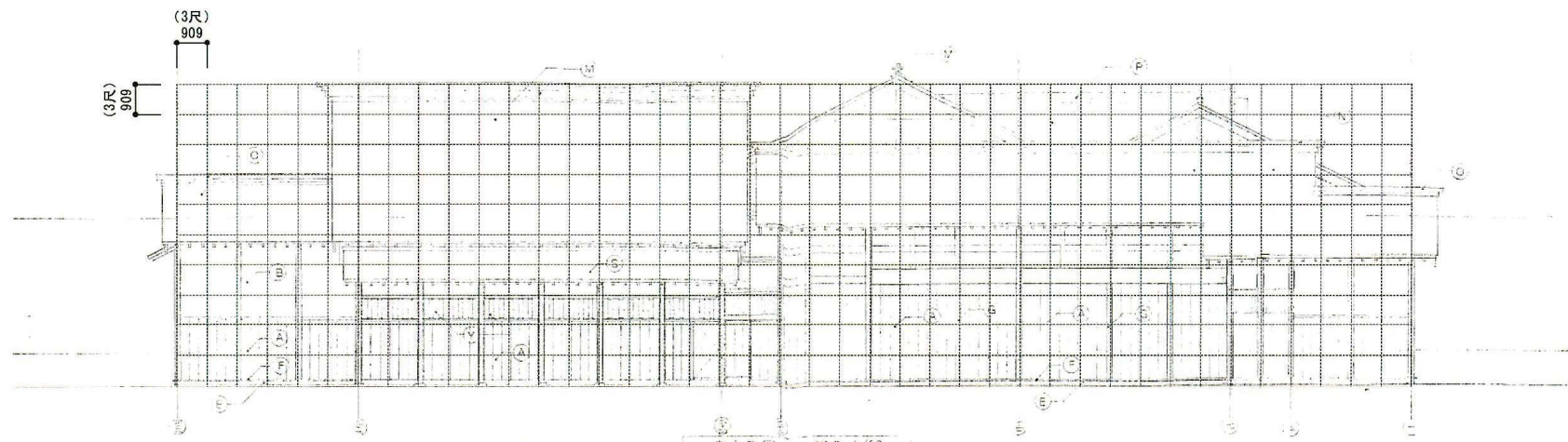


■ 凡 例	
I	棟飾：形状、詳細は別紙【基-11】参照
II	棟飾：形状、詳細は別紙【基-11】参照
III	棟飾：形状、詳細は別紙【基-11】参照
IV	棟飾（瓦）：形状、詳細は別紙【基-12】参照
避雷設備：（棟部）銅帯 25×3（渡配線）銅線 2.0×13	
腕木庇：形状、詳細は別紙【基-13】参照（出：出入口庇、その他は窓庇）	
■ 特 記 事 項	
・特記なき大屋根の勾配は、5寸勾配	
・特記なき腕木庇の勾配は、3.5寸勾配	
・改修内容は仕上表【基-01】参照	

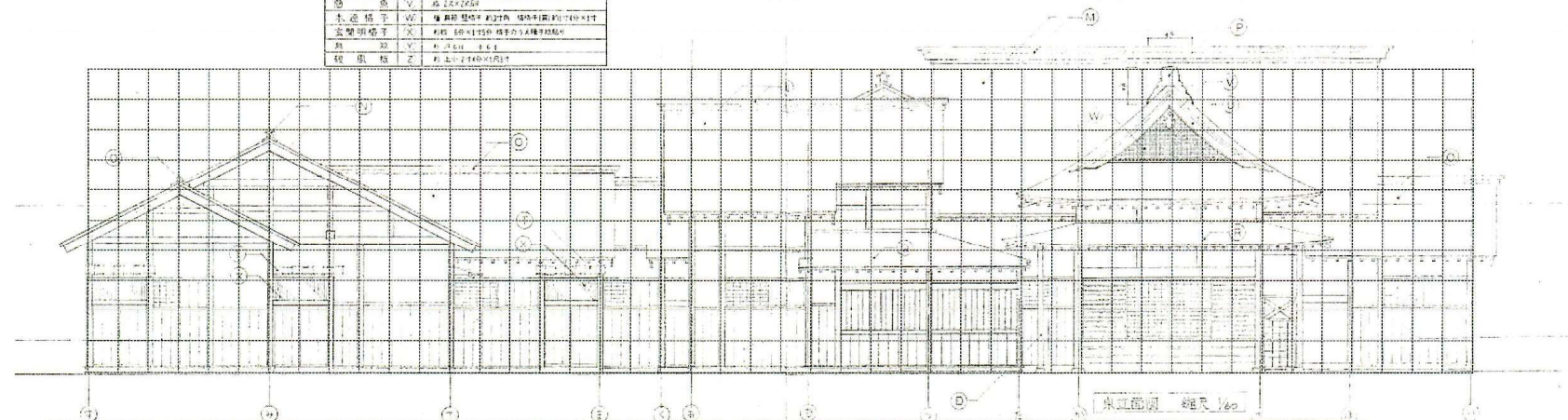


工事名
佐渡奉行所跡整備工事基本設計業務委託

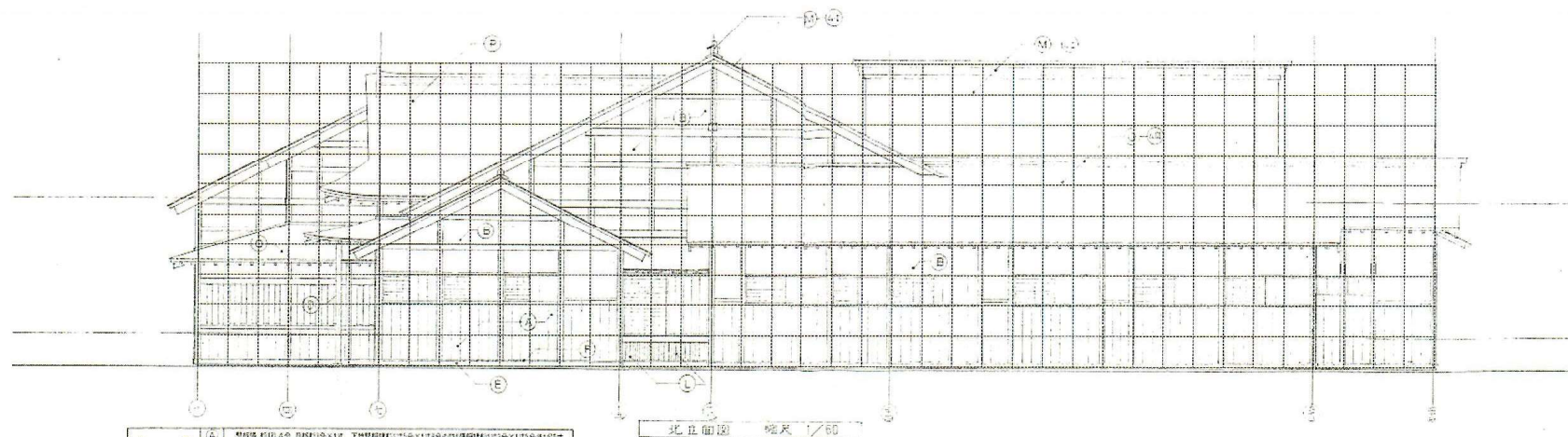
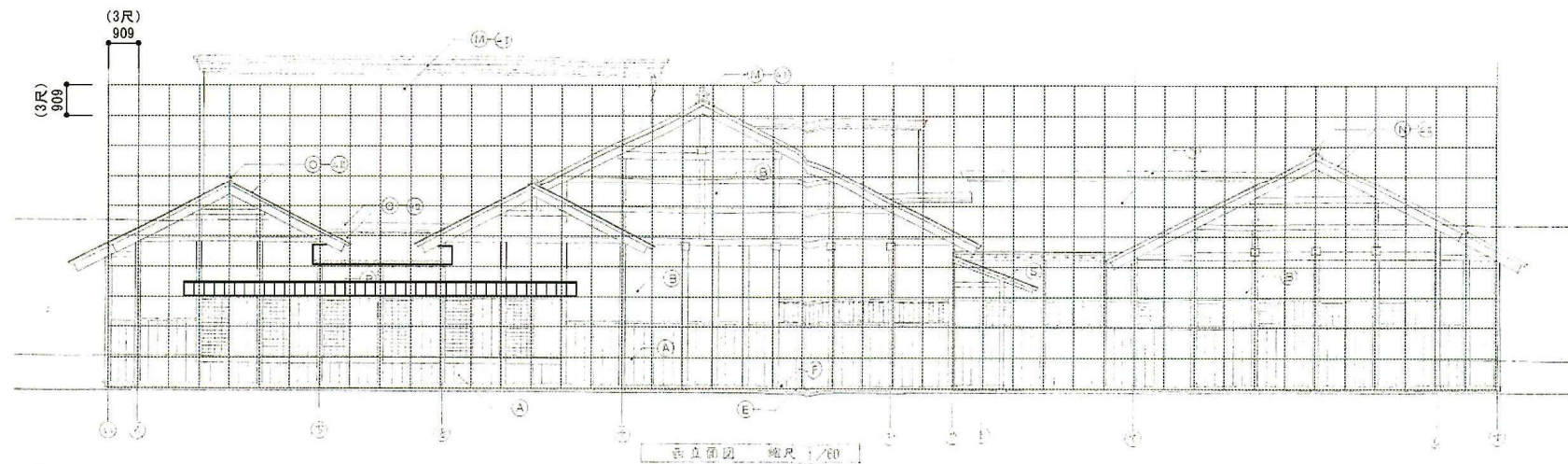
図 名
御役所 屋根伏図
年 月 日
2024. 03
縮 尺
1:200
図面番号
基-04



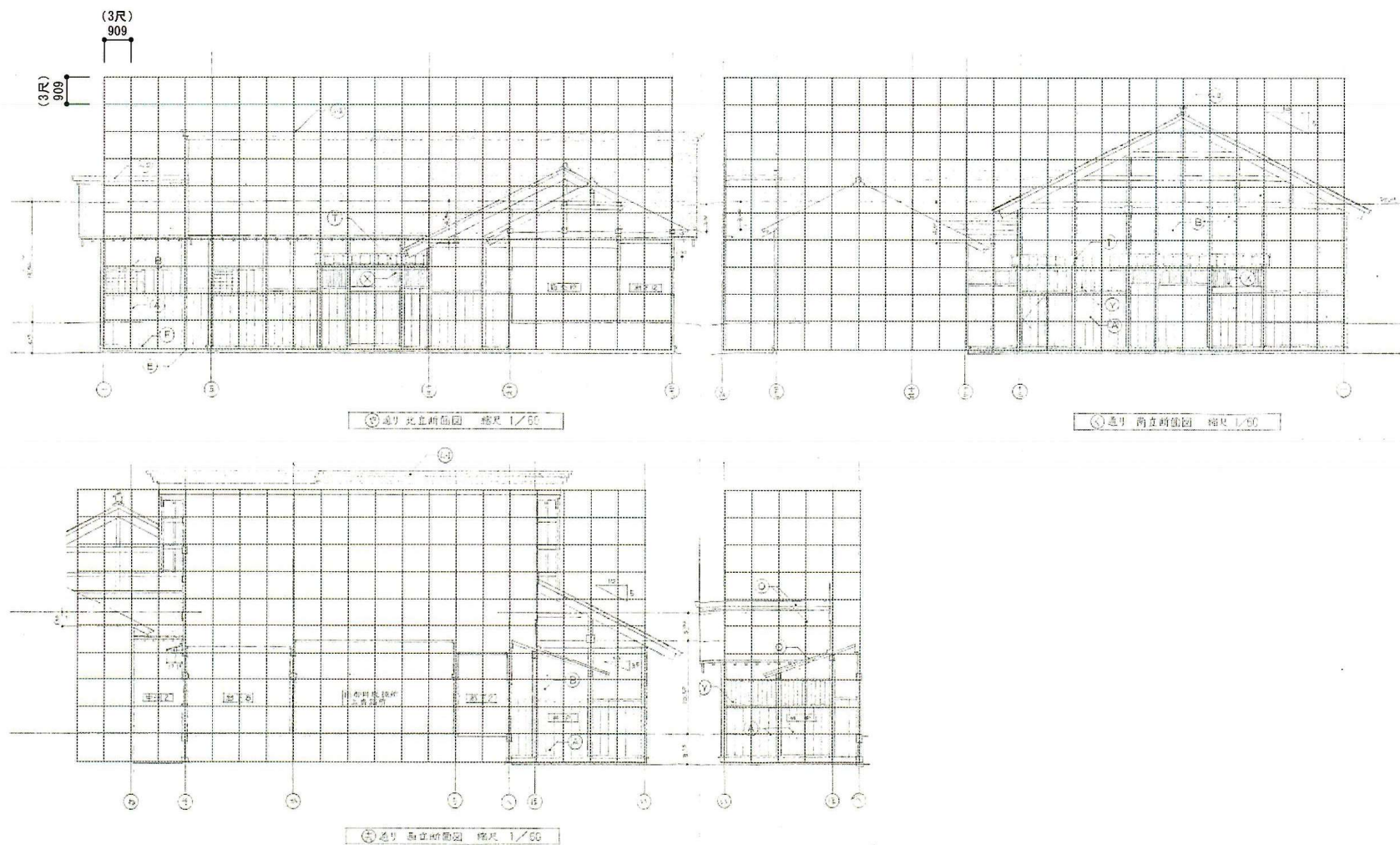
中央柱	U	幅 2140×1750
側柱	V	幅 2140×1750
土間柱	W	幅 2140×1750 高さ 1750
土間柱	X	幅 2140×1750 高さ 1750
土間柱	Y	幅 2140×1750 高さ 1750
土間柱	Z	幅 2140×1750 高さ 1750



階	位置	材	厚み	長さ	高さ	面積	重量	材種	仕様	備考
屋根 1	(M)	瓦葺	45	1.0	1.0	1.0	1.0	瓦葺	標準仕様の瓦葺	
屋根 2	(N)	瓦葺	45	1.0	1.0	1.0	1.0	瓦葺	標準仕様の瓦葺	
屋根 3	(O)	瓦葺	45	1.0	1.0	1.0	1.0	瓦葺	標準仕様の瓦葺	
土間	(P)	コンクリート	150	1.0	1.0	1.0	1.0	コンクリート	標準仕様のコンクリート	
土間	(Q)	コンクリート	150	1.0	1.0	1.0	1.0	コンクリート	標準仕様のコンクリート	
土間	(R)	コンクリート	150	1.0	1.0	1.0	1.0	コンクリート	標準仕様のコンクリート	
土間	(S)	コンクリート	150	1.0	1.0	1.0	1.0	コンクリート	標準仕様のコンクリート	
土間	(T)	コンクリート	150	1.0	1.0	1.0	1.0	コンクリート	標準仕様のコンクリート	
土間	(U)	コンクリート	150	1.0	1.0	1.0	1.0	コンクリート	標準仕様のコンクリート	
土間	(V)	コンクリート	150	1.0	1.0	1.0	1.0	コンクリート	標準仕様のコンクリート	
土間	(W)	コンクリート	150	1.0	1.0	1.0	1.0	コンクリート	標準仕様のコンクリート	
土間	(X)	コンクリート	150	1.0	1.0	1.0	1.0	コンクリート	標準仕様のコンクリート	
土間	(Y)	コンクリート	150	1.0	1.0	1.0	1.0	コンクリート	標準仕様のコンクリート	
土間	(Z)	コンクリート	150	1.0	1.0	1.0	1.0	コンクリート	標準仕様のコンクリート	

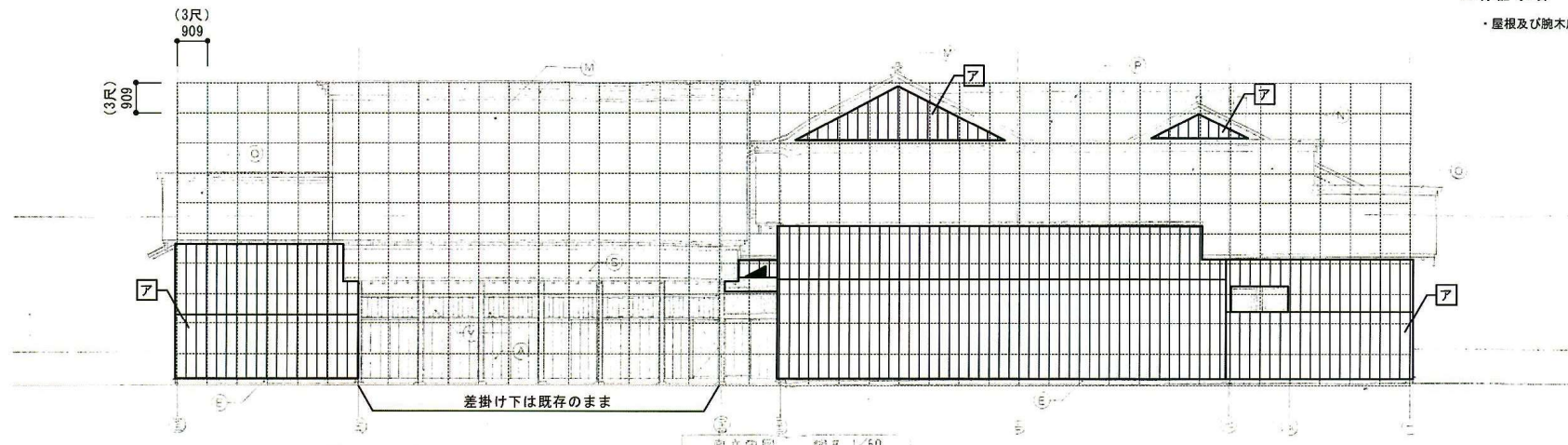


外	壁	(A)	壁紙張 杉板 4合 目張り2合×1尺 下地壁紙張杉板 1尺5寸×1尺5寸×1尺5寸×1尺5寸×1尺5寸×1尺5寸
軒	柱	(B)	壁・目張り下地壁紙張杉板
式	間	(C)	杉板 1尺5寸×1尺5寸 壁紙張杉板1尺5寸
化	柱	(D)	杉板 1尺5寸×1尺5寸
化	柱	(E)	杉板 1尺5寸×1尺5寸
化	柱	(F)	杉板 1尺5寸×1尺5寸
化	柱	(G)	杉板 1尺5寸×1尺5寸
化	柱	(H)	杉板 1尺5寸×1尺5寸
化	柱	(I)	杉板 1尺5寸×1尺5寸
化	柱	(J)	杉板 1尺5寸×1尺5寸
化	柱	(K)	杉板 1尺5寸×1尺5寸
床	下	(L)	杉板 1尺5寸×1尺5寸

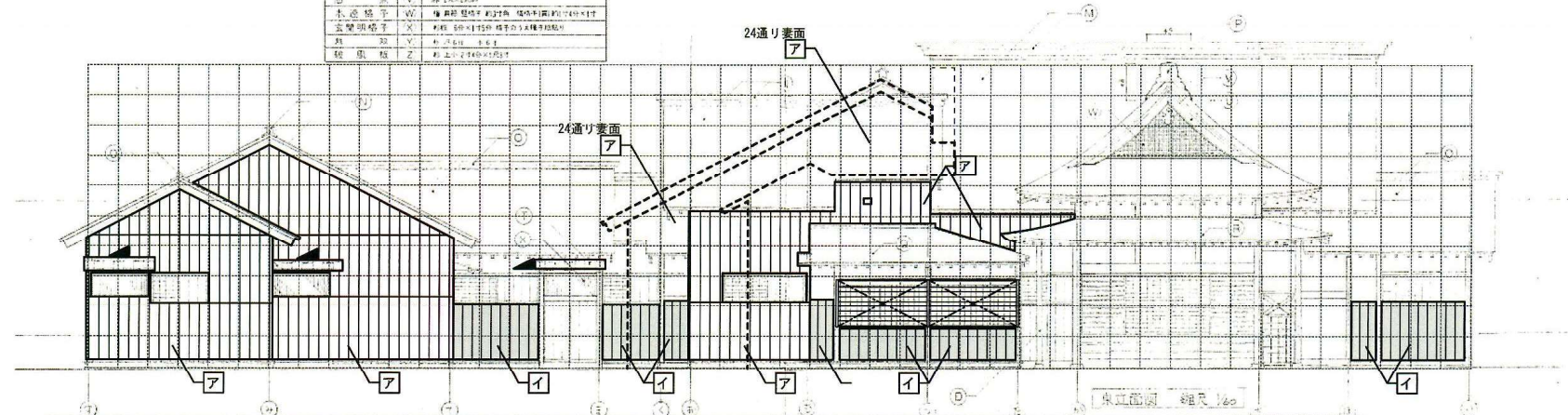




- 外壁改修凡例
- ア: 縦板張り(目板押え)(大壁)
 - イ: 縦板張り(目板押え)(既存腰壁張替え、真壁)
 - 落し板施工箇所
 - 腕木底
- 特記事項
- 屋根及び腕木底は全て葺き替え(別図参照)



平風破風	U	幅 1200×1200
破風	V	幅 1200×1200
木造腰壁	W	幅 1200×1200 既存(腰壁)幅 1200×1200
木造腰壁	X	幅 1200×1200 既存(腰壁)幅 1200×1200
破風	Y	幅 1200×1200
破風	Z	幅 1200×1200



階	位置	材	厚み	長さ	間隔	本質	葺き	裏面	軒付壁紙	軒付	上目板	野地板	野地板	筋木	化粧野地板	化粧野地板	種別
屋根 1	M	1/2割配	45	1.0	1.0	手割	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	1/2割配
屋根 2	N	1/2割配	45	1.0	1.0	手割	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	1/2割配
屋根 3	O	1/2割配	45	1.0	1.0	手割	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	1/2割配
玄関	P	1/2割配	45	1.0	1.0	手割	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	1/2割配
土庫	Q	1/2割配	45	1.0	1.0	手割	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	1/2割配
玄関	R	1/2割配	45	1.0	1.0	手割	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	1/2割配
床下	S	1/2割配	45	1.0	1.0	手割	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	1/2割配
一般底	T	1/2割配	45	1.0	1.0	手割	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	幅 1200×1200	1/2割配

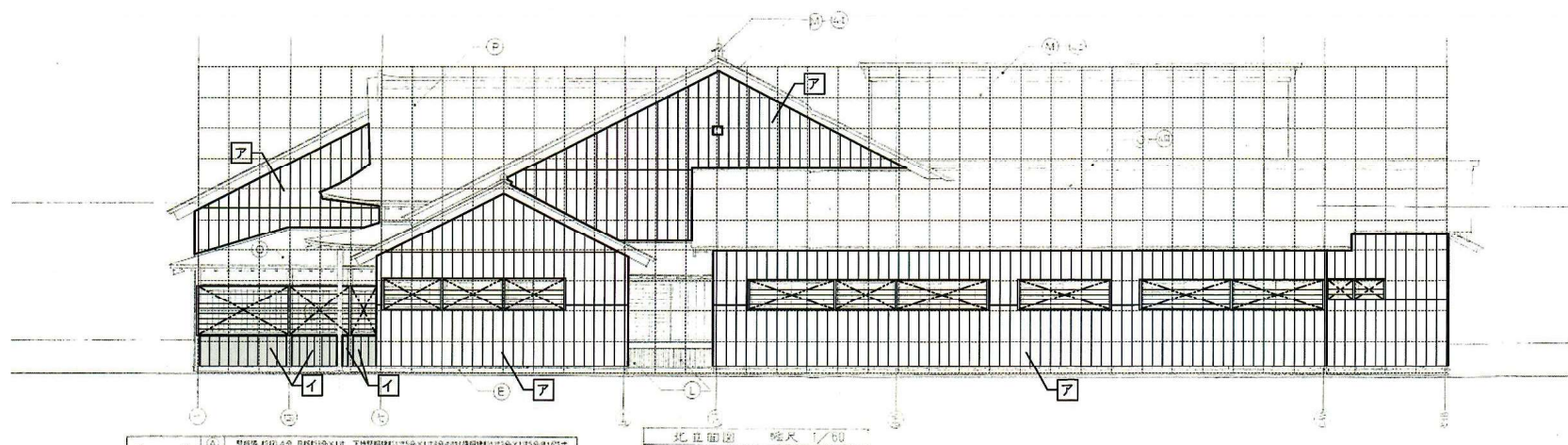
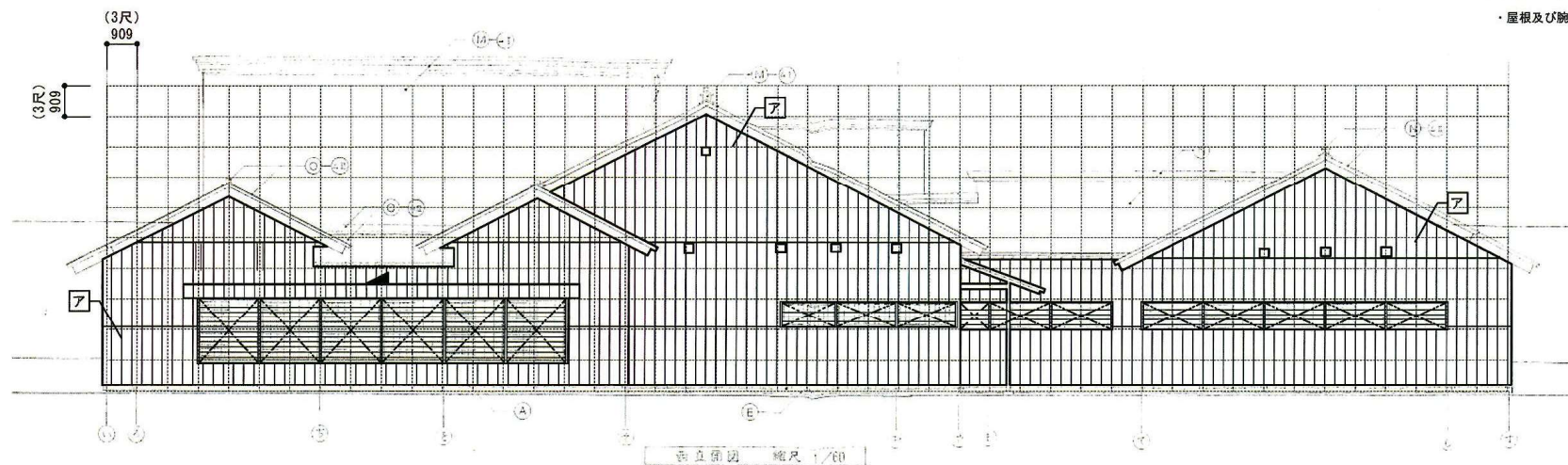
- 
 ア： 縦板張り（目板押え）（大壁）

 イ： 縦板張り（目板押え）（既存腰壁張替え、真壁）

 3： 落し板施工箇所

 4： 腕木庇
 ■ 特 記 事 項

・屋根及び腕木底は全て葺き替え（別図参照）

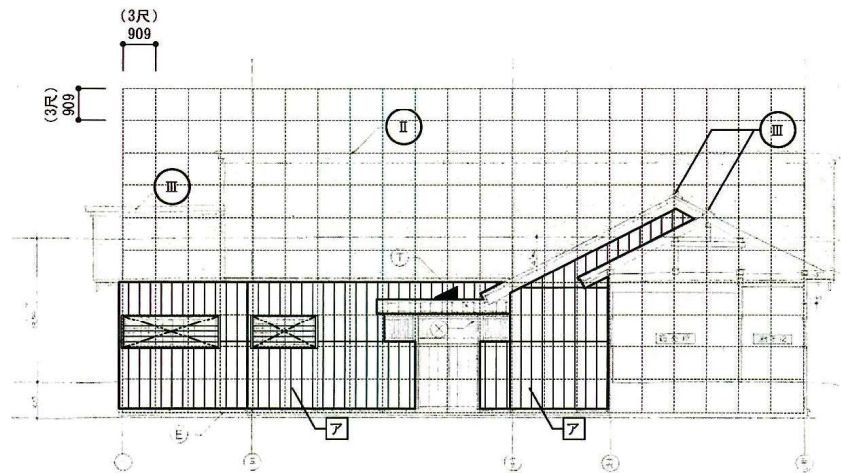
[illegible]

■ 外壁改修凡例

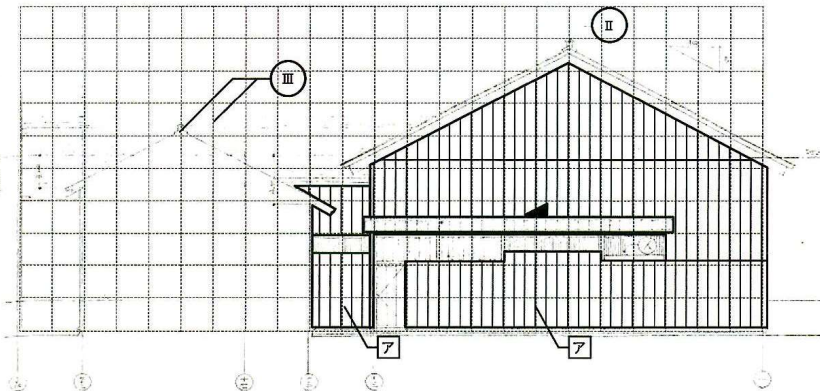
- ア: 縦板張り(目板押え)(大壁)
イ: 縦板張り(目板押え)(既存腰壁張替え、真壁)
落し板施工箇所
腕木底

■ 特記事項

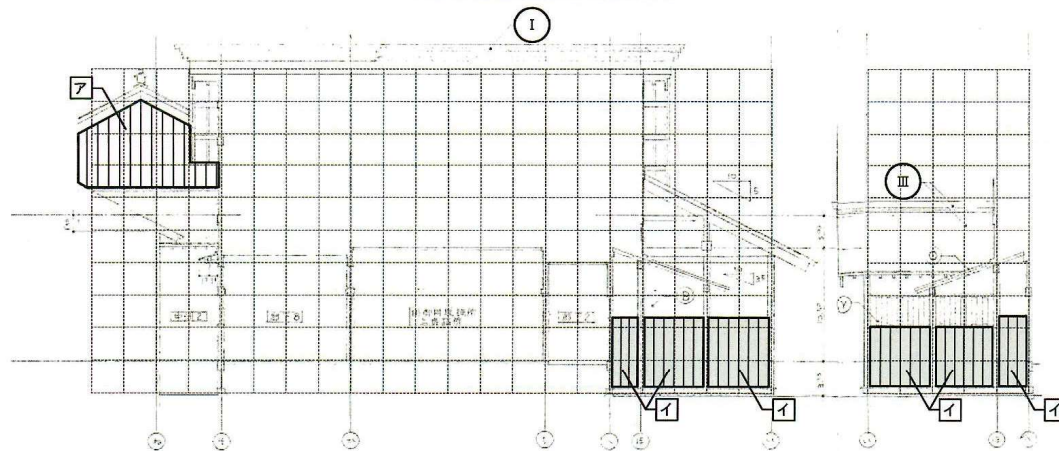
・屋根及び腕木底は全て葺き替え(別図参照)



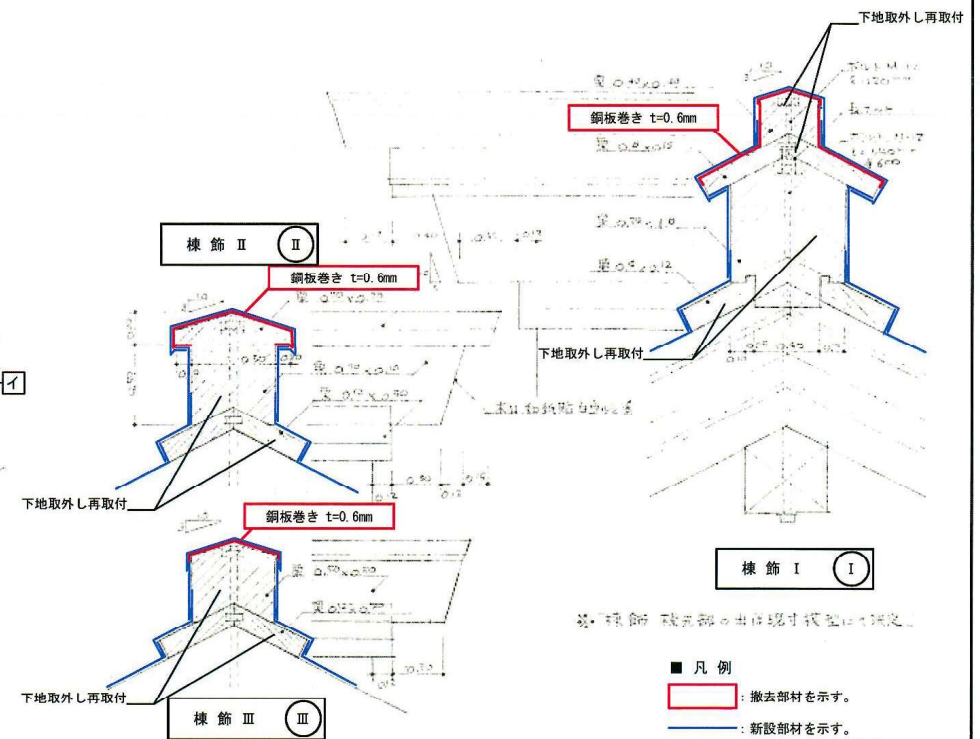
③ 通リ 北立面図 縮尺 1/50



③ 通リ 南立面図 縮尺 1/50



③ 通リ 東立面図 縮尺 1/50



※ 棟飾 破損部の仕様は現寸模倣にて決定

■ 凡例

- 撤去部材を示す。
新設部材を示す。
チタン t=0.30 巻込み

棟飾詳細図 S=1:10

工事名

佐渡奉行所跡整備工事基本設計業務委託

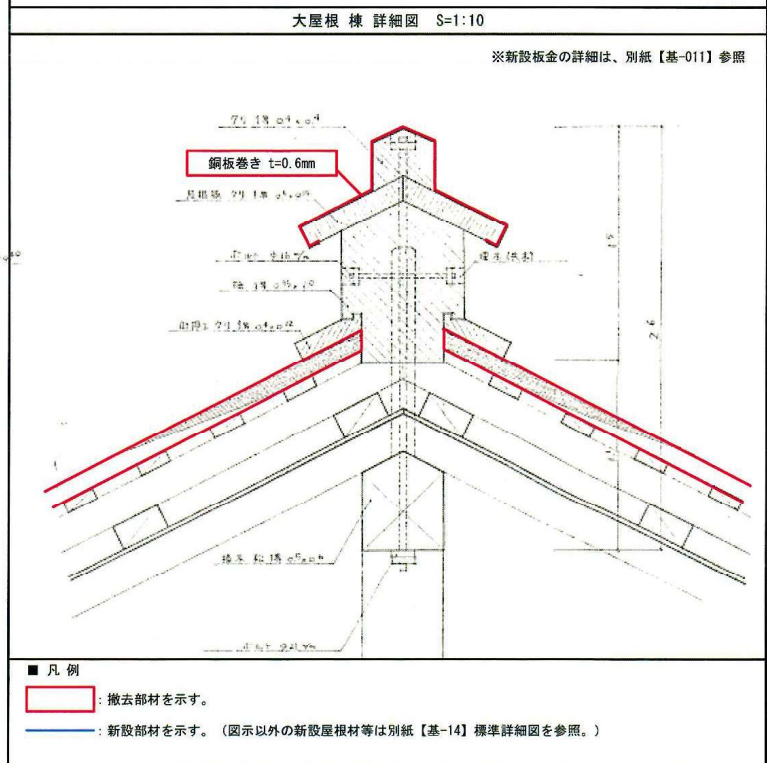
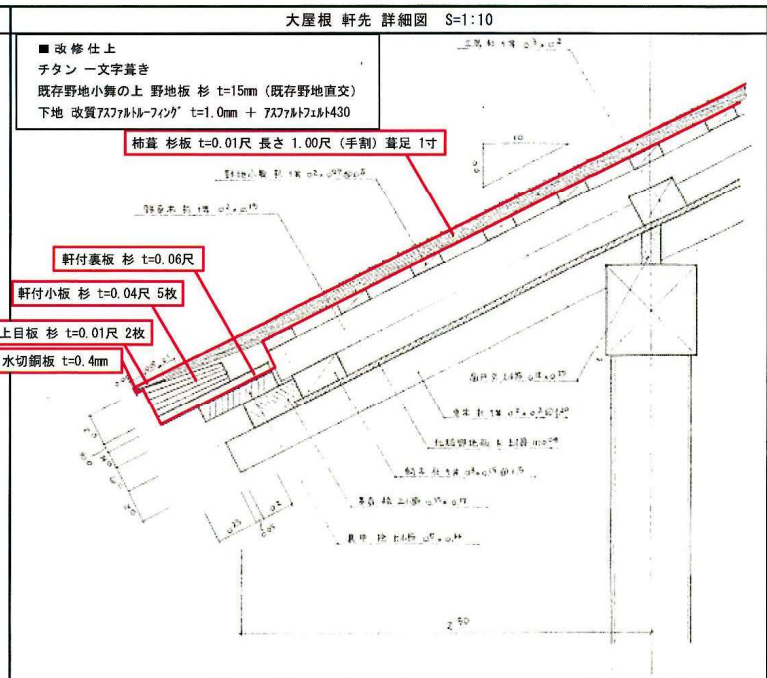
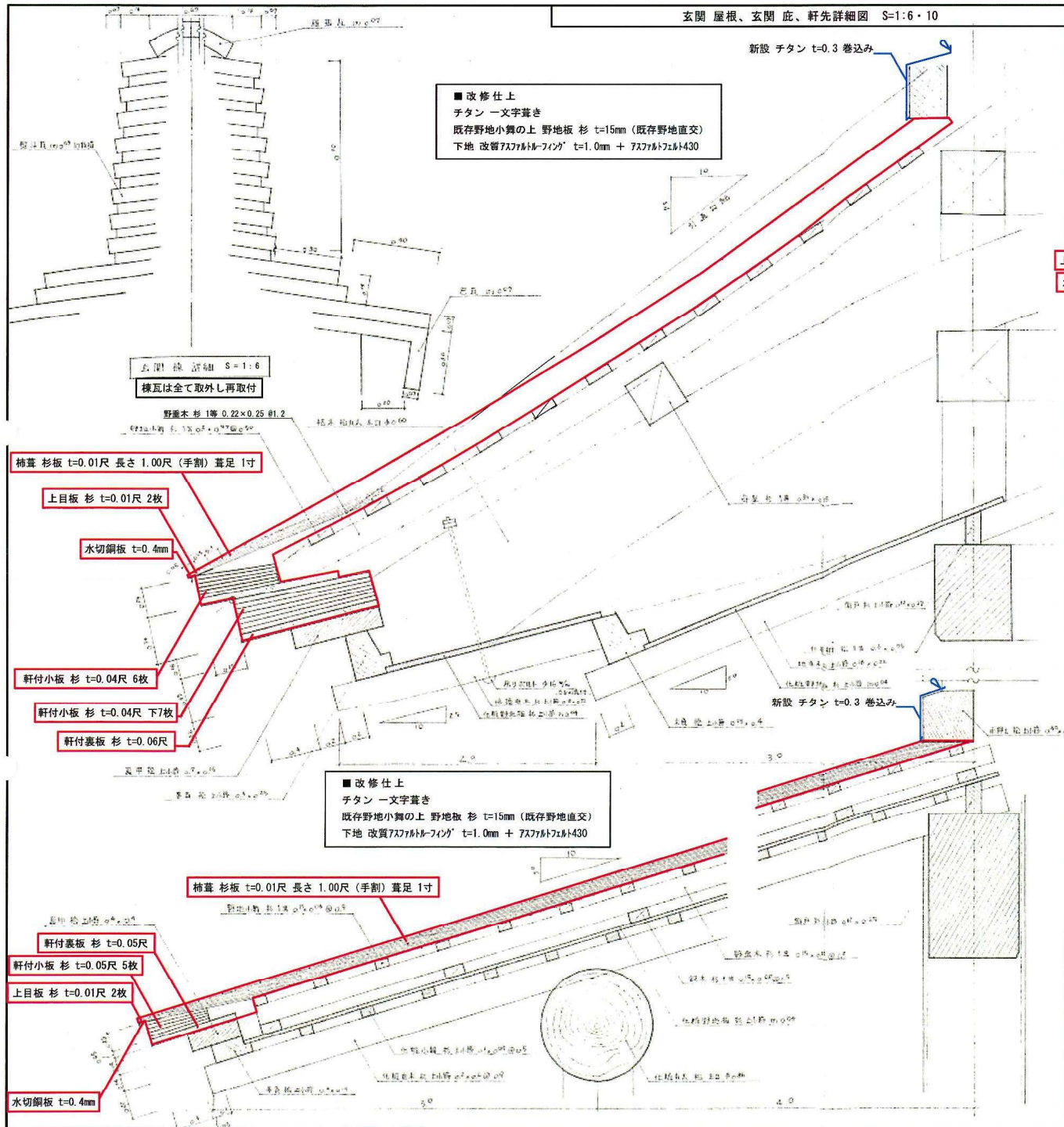
図名

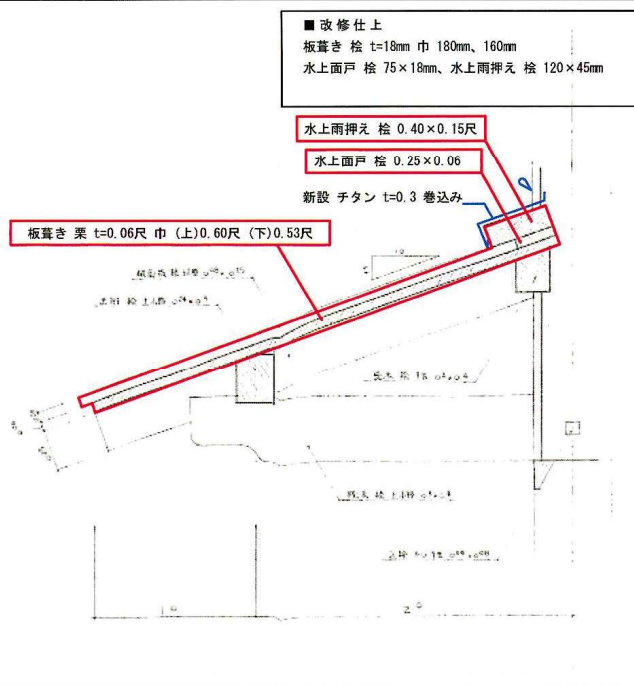
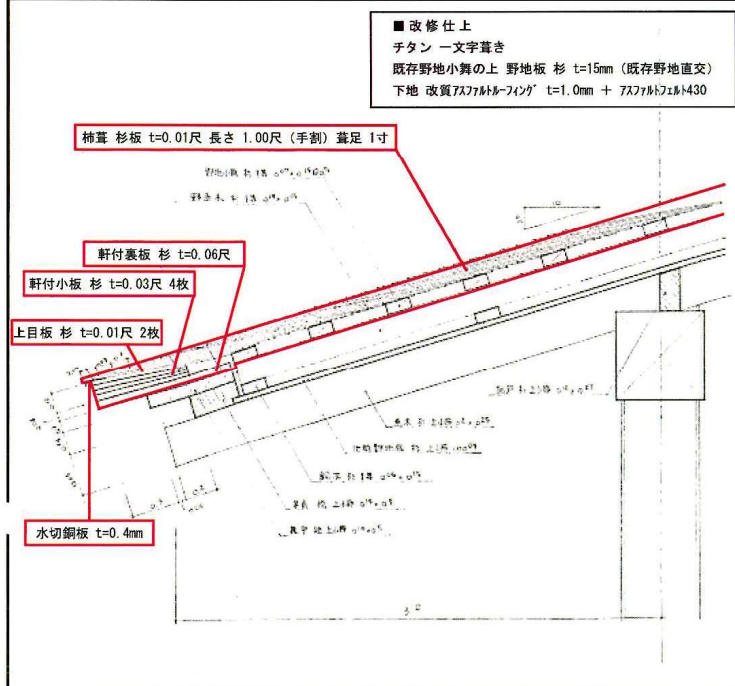
御役所 改修 立面図 (3) ・棟飾詳細図

年月日 2024.03

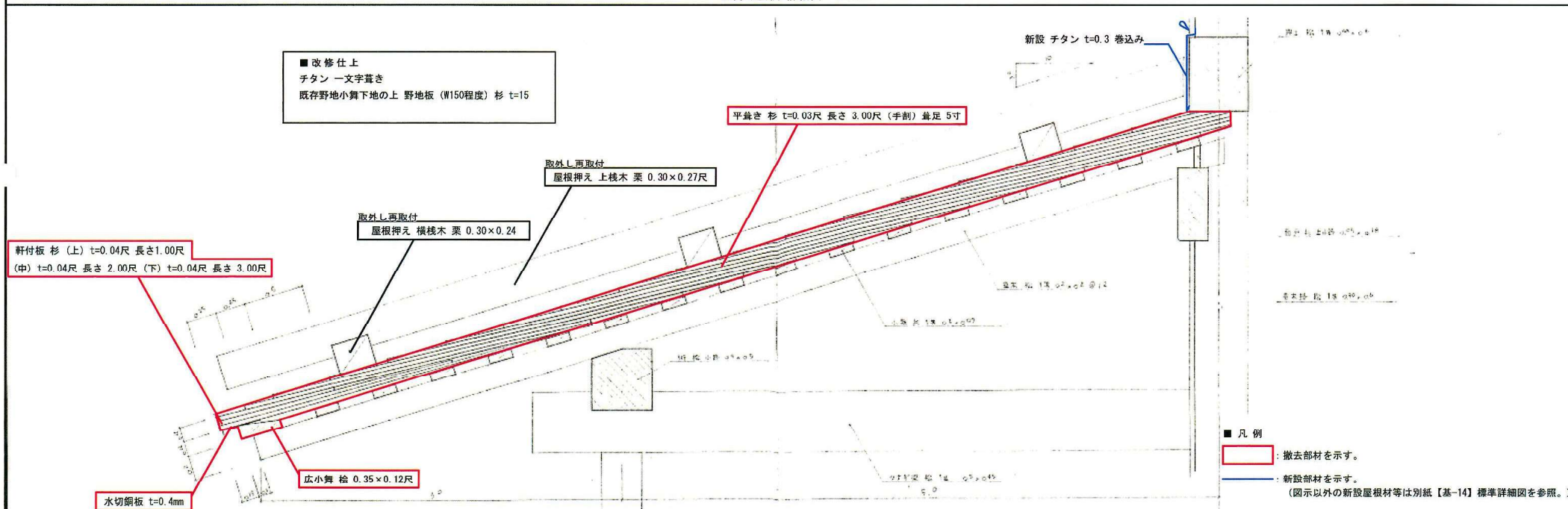
縮尺 1:10・150

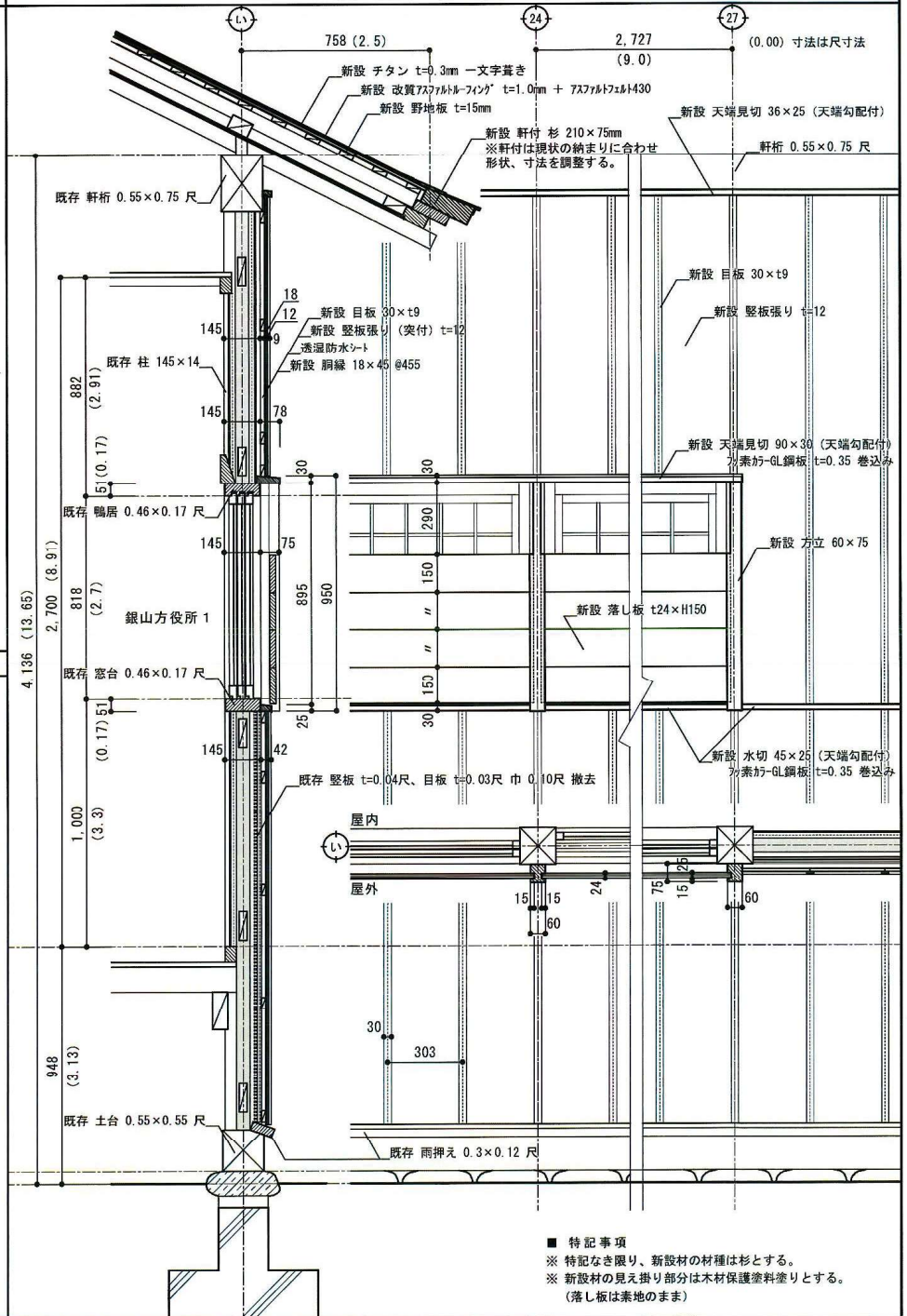
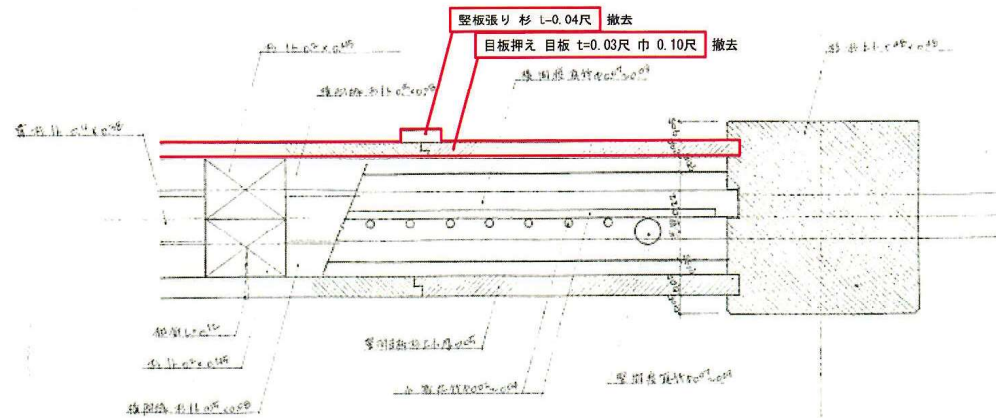
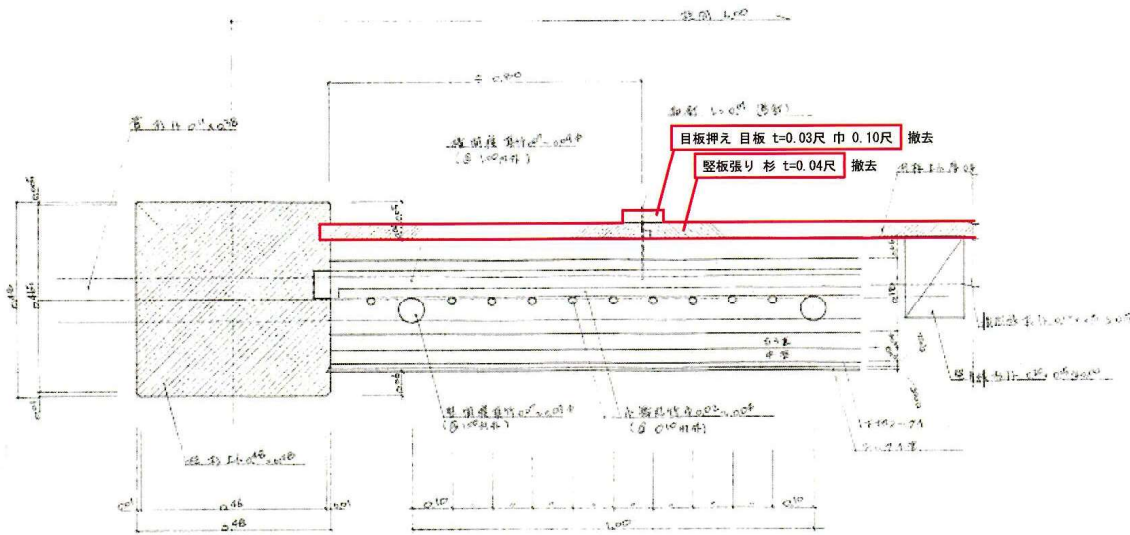
図面番号 基-11





差掛け屋根 詳細図 S=1:10





■ 特記事項
 ※ 特記なき限り、新設材の材種は杉とする。
 ※ 新設材の見え掛り部分は木材保護塗料塗りとする。
 （落し板は素地のまま）